

(7) 河原・用瀬・佐治地域

①現況特性

- ・地域のほぼ中央を一級河川千代川が、縦断して北流し、これに奥部を源とする曳田川、佐治川、安蔵川などが合流しています。
- ・千代川は広く護岸改修がなされていますが、部分的にヨシが茂りワンド（よどみ）が形成され、生態系の豊かさや懐かしさを感じさせます。
- ・千代川に沿って、国道 53 号と JR が並走し、旅情豊かな景観を醸し出しています。
- ・山間の流域に沿って耕地が分布し、そこに散在する小規模な集落は、郷愁性の漂うふるさとのイメージを醸し出しています。
- ・溪谷に散在する多くの滝と、稜線のブナ林が魅力的な自然景観を演出しています。
- ・孤立峰としての風合いをみせる霊石山は、地域のランドマークになっており、ハンググライダーやパラグライダー等のスカイスポーツの場としても高い知名度を誇ります。
- ・用瀬町は、藩政時代に宿場町として栄え、今も当時の面影を残しています。
- ・佐治川沿いの高台には、さじアストロパークがあり、本格的な天体学習宿泊施設として、満天の星空やプラネタリウムなどを楽しめます。
- ・流しびなの館は、金閣寺をモチーフとした外観になっており、国道 53 号からもよく見え、用瀬町のシンボルになっています。
- ・佐治川の急峻な溪谷に沿って集落が立地し、溪谷美と山里の風情を生かした美しい山村景観を形成しています。

②主な景観特性・景観資源、公共公益施設等

自然資源	千代川と支流及び源流域河川／霊石山／氷ノ山後山那岐山国定公園／三国山／三滝溪／中津美溪谷／猿渡り溪谷／山王滝／辰巳峠
歴史資源	流しびな／八上姫の伝説／用瀬の街道集落(宿場町の面影)／佐治集落
公共公益施設等	河原町総合支所／用瀬町総合支所／佐治町総合支所／お城山展望台(河原城)／道の駅 清流茶屋かわはら／流しびなの館／さじアストロパーク

■河原城



■千代川



■用瀬の街なみ



■道の駅 清流茶屋かわはら



■山里の風情豊かな山間景観



■山懐に抱かれた山村集落





③課題図

